　ワークシート

年 　　　組 　　　番

名

前

　　てん刻をつくろう

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　『美術資料』 P.83 印をつくる

　てん刻とは、石や木などに「てん書体」の印を刻することを言います。書や絵画などのサインとして使用されていますが、てん刻自体も鑑賞の対象になっています。美しい文字や絵柄を考え、持ち手に当たる部分の彫刻も合わせてつくってみましょう。

②　持ち手のデザインを考えましょう。

持ち手になる胴の部分は、印を押すときににぎりやす

く、細すぎて折れてしまわないように、形には十分注意

しましょう。

　　参考例

①　印面の文字や絵柄を考えましょう。

表したい文字や絵柄に合わせて、とを選びましょ

う。な文字や絵柄の場合は陰刻の方が彫りやすいです。

　　　　　　　

陽刻　文字と輪郭を　　　　　　陰刻　文字の部分を凹状

凸状に残して刻したもの。　　　に刻したもの。

　　　　

１案　　　　　　　　　　　２案

③　展開図を描きましょう。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | |  | 上面 | | | |
|  |
|  |  |  |  |  |  |  |

　　　側面　　　　　　　 正面　　　　　　　 側面　　　　　　　 背面

④　完成予想図を描きましょう。



アイデアスケッチを描きましょう。